

## 令和2年度 病害虫発生予察情報(美濃地域：施設野菜) 11月予報

### 【 トマト 】コナジラミ類

施設内で、タバココナジラミが媒介するトマト黄化葉巻病の発生が確認されています。今後は気温の低下とともにコナジラミ類の施設への侵入が増加するため、防虫ネット等の隙間や破れを補修してください。また、発病株は伝染源となるため早期に除去し、薬剤による防除を徹底してください。

### 【 野菜共通 】ハスモンヨトウ

フェロモントラップの誘殺数が平年を上回る地点が多くなっています(病害虫情報第9号(R2.10.5付け)、第10号(R2.10.20付け)もご参照ください)。今後、イチゴ等で本虫による被害の発生が懸念されますので、ほ場をよく確認し、発生が多い場合は防除を実施してください。

### ○主な病害虫の発生状況及び今後の予測(11月)

作物	病害虫名	11月(予測)	発生状況及び今後の予測	10月(発生量)	防除上の注意事項
イチゴ	うどんこ病	少	今後、気温の低下にともない菌の生育適温(17~20℃)となるため、発生が予測される。	少	<ul style="list-style-type: none"> <li>・<b>うどんこ病</b> 発生初期の防除を徹底する。</li> <li>・<b>ハダニ類</b> 薬剤は葉裏までしっかり散布し、天敵を導入する前にハダニ類の密度を下げる。</li> </ul>
	ハダニ類	並	一部の調査ほ場で発生が認められる。今後、気温は平年並~高いため、増加が予測される。	やや少	
	ハスモンヨトウ	やや多	調査ほ場では少発生であるが、フェロモントラップへの誘殺数は多い。	やや多	
トマト	灰色かび病	少	調査ほ場で発病は認められない。今後は施設内の湿度が高まりやすいため、発病が予測される。	少	<ul style="list-style-type: none"> <li>・曇天が続く場合は、疫病などの発生に注意し、予防的な防除を行う。</li> <li>・<b>コナジラミ類</b> 低密度の発生でも防除を徹底する。</li> </ul>
	コナジラミ類	並	調査ほ場で発生が認められる。気温の低下にともない施設内への飛込みが予測される。	並	
キュウリ	褐斑病	少	調査ほ場で発病は認められない。耐病性品種では発生は少なく、罹病性品種では発病すると予測される。	少	<ul style="list-style-type: none"> <li>・<b>褐斑病</b> 罹病性品種では発病が認められたら発病葉を除去し、防除する。</li> <li>・<b>べと病</b> 過湿時には循環扇などを利用し、通風を良くする。</li> <li>・<b>アザミウマ類(ミナミキイロ)</b> わずかでも発生が認められたら防除を実施する。</li> </ul>
	うどんこ病	少	調査ほ場で発病は認められない。今後、気温の低下にともない菌の生育適温(17~20℃)となるため、発病が予測される。	少	
	べと病	少	調査ほ場で発病は認められない。曇雨天が多い場合、発病が予測される。	少	
	アザミウマ類	やや少	調査ほ場で発生が認められない。今後、気温は平年並~高いため、増加が予測される。	少	

注1) 美濃地域は岐阜、西濃、中濃および東濃地域

注2) 調査品種：イチゴ：濃姫及び美濃娘、トマト：桃太郎ネクスト(葉かび病抵抗性品種)、キュウリ：まりん(褐斑病、べと病、うどんこ病耐病性)

### イチゴ ハダニ類

ハダニ類の繁殖速度は早いため、急激に寄生密度が高まります。

寄生密度が高まると葉はカスリ状となり、葉や果柄などにクモの巣状の網膜を張って群生するため、簡単に確認できます。

低密度時には葉裏に生息し、カスリ症状も現れず、発生に気がつきにくいいため、現在発生が見られないほ場でもよく観察し、局所的な発生に注意してください。

ハダニ類の発生が確認されたら、葉裏に薬剤がかかるよう丁寧に防除を行ってください。

### 数値データ(岐阜・西濃地域 10月調査)

イチゴ			
うどんこ病	(発生株率)	0	(0.0)
ハダニ類	(寄生株率)	3.3	(12.6)
ハスモンヨトウ	(寄生株率)	0.7	(2.6)
トマト			
灰色かび病	(発病果率)	0	(0.0)
コナジラミ類	(誘殺頭数)	10.0	(9.9)
キュウリ			
褐斑病	(発病葉率)	0	(0.3)
うどんこ病	(発病葉率)	0.5	(3.7)
べと病	(発病葉率)	0	(2.9)
アザミウマ類	(寄生頭数/葉)	0	(0.1)

注1)イチゴ、トマトは3ほ場、キュウリは2ほ場の調査

注2)( )内数値は平年値 株率、葉率及び果率は%

注3)トマトのコナジラミ類は施設内に設置した黄色粘着板での調査データ(10月1半月~4半月までの累計誘殺数)

### =施設栽培の病害虫について=

施設栽培では、作型や栽培環境などにより施設ごとに病害虫の発生状況が異なります。施設内及び周囲の状況をよく観察し、病害虫の発生状況に応じた防除を実施してください。

### 東海地方1か月予報

(名古屋地方気象台 10月29日発表)

向こう1か月の気温は平年並~高く、降水量と日照時間は平年並と予想されます。平年と同様に晴れの日が多いでしょう。

岐阜県病害虫防除所では、この他にも病害虫の詳細な調査データをホームページにて公開しています。

<https://www.pref.gifu.lg.jp/soshiki/24321/>

〒501-1152 岐阜市又丸 729-1 TEL (058) 239-3161 FAX (058) 234-0767



岐阜県病害虫防除所  
調査結果グラフ  
QRコード